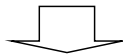
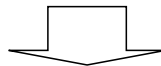


科目		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修	選択		
M1 <教養(共通)> 生物科学特論 現代物理学特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 物理学から見る理学の最前線1 物理学から見る理学の最前線2 物理学から見る理学の未来1 物理学から見る理学の未来2 倫理学対話 現代東アジア特論 応用言語学特論 英語圏文学・文化演習 表現文化特論 総合芸術学演習 国際政治特論 社会病理特論 ダイバーシティ社会論演習 知財戦略特論 知的財産特論 イノベーション・チーム・ラボ キャリアデザイン考究 実践的リーダーシップを学ぶ Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 学術英語演習 科学技術研究の倫理 科学技術社会特論 計算機設計特論 プロセッサアーキテクチャ特論 ウォーターサイエンス特論 Materials Science and Technology Overview A:Metals Materials Science and Technology Overview B:Inorganic Materials Materials Science and Technology Overview C:Polymer Materials Materials Science and Technology Overview D:Composite Materials	文献研究及研究実験1 ↓ 文献研究及研究実験2	(電力・エネルギー関連科目) 電力システム工学特論 核融合・エネルギー特論 (パワーエレクトロニクス関連科目) パワーエレクトロニクス特論 (制御関連科目) 制御工学特論 デジタル信号処理特論 画像処理特論 スマートグリッド数理最適化特論 システム設計特論	・所属研究室の決定 ・主副指導教員の決定 研究主指導 助言 学会発表 修士中間審査会 学会発表 修士論文の作成 修士論文発表会 本審査及び最終試験	
	M2 【修了要件】 修士課程においては、工学研究科所定の期間在学し、電気工学専攻が定める教育理念、教育目標に沿って編成された授業科目を履修して、所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文の審査並びに最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士(工学)の学位を授与する。 ※を付した科目は修了所要単位に含めない。			



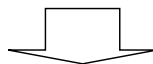
【修了後の進路】 電機・電子機器メーカー、精密機器メーカー、自動車メーカー、医療機器メーカー、電気事業、鉄道事業、各種研究機関、官公庁等
--

科目		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修	選択		
M1 <教養(共通)> 生物科学特論 現代物理学特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 物理学から見る理学の最前線1 物理学から見る理学の最前線2 物理学から見る理学の未来1 物理学から見る理学の未来2 倫理学対話 現代東アジア特論 応用言語学特論 英語圏文学・文化演習 表現文化特論 総合芸術学演習 国際政治特論 社会病理特論 ダイバーシティ社会論演習 知財戦略特論 知的財産特論 イノベーション・チーム・ラボ キャリアデザイン考究 実践的リーダーシップを学ぶ Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 学術英語演習 M2 科学技術研究の倫理 科学技術社会特論 計算機設計特論 プロセッサアーキテクチャ特論 ウォーターサイエンス特論 Materials Science and Technology Overview A:Metals Materials Science and Technology Overview B:Inorganic Materials Materials Science and Technology Overview C:Polymer Materials Materials Science and Technology Overview D:Composite Materials	文献研究及研究実験1 ↓ 文献研究及研究実験2	(通信関連科目) デジタル通信特論 モバイルネットワーク特論 音響ハードウェア特論 (情報関連科目) デジタル信号処理特論 画像処理特論 画像システム特論 ニューロコンピューティング特論 (セキュリティ関連科目) 暗号理論特論 セキュリティ評価特論 バイオメトリクス特論 (エレクトロニクス関連科目) 電子回路工学特論 (共通) 電気工学特別講義1 電気工学特別講義2 電気工学特別講義3 電気工学特別講義4 電気工学実習1 電気工学実習2 実践イノベーション	・所属研究室の決定 ・主副指導教員の決 ↓ ↓ 研究主指導 助言 ↓ ↓ 学会発表 ↓ ↓ 修士中間審査会 ↓ ↓ 学会発表 ↓ ↓ 修士論文の作成 修士論文発表会 本審査及び最終試験	
	【修了要件】 修士課程においては、工学研究科所定の期間在学し、電気工学専攻が定める教育理念、教育目標に沿って編成された授業科目を履修して、所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文の審査並びに最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士(工学)の学位を授与する。 ※を付した科目は修了所要単位に含めない。			



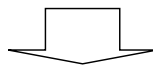
【修了後の進路】 電気・電子機器メーカー、精密機器メーカー、医療機器メーカー、情報産業、通信事業、金融業、各種研究機関、官公庁等
--

科目		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修	選択		
M1 <教養(共通)> 生物科学特論 現代物理学特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 物理学から見る理学の最前線1 物理学から見る理学の最前線2 物理学から見る理学の未来1 物理学から見る理学の未来2 倫理学対話 現代東アジア特論 応用言語学特論 英語圏文学・文化演習 表現文化特論 総合芸術学演習 国際政治特論 社会病理特論 ダイバーシティ社会論演習 知財戦略特論 知的財産特論 イノベーション・チーム・ラボ キャリアデザイン考究 実践的リーダーシップを学ぶ Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 学術英語演習 科学技術研究の倫理 科学技術社会特論 計算機設計特論 プロセッサアーキテクチャ特論 ウォーターサイエンス特論 Materials Science and Technology Overview A:Metals Materials Science and Technology Overview B:Inorganic Materials Materials Science and Technology Overview C:Polymer Materials Materials Science and Technology Overview D:Composite Materials	文献研究及研究実験1	(システム・制御関連科目) 制御工学特論 電動車両工学特論 システム設計特論 音響ハードウェア特論 デジタル信号処理特論 画像システム特論 (エレクトロニクス関連科目) 物性評価技術特論 光エレクトロニクス特論 薄膜工学特論 スピントロニクス特論 電子回路工学特論	・所属研究室の決定 ・主副指導教員の決定 研究主指導 助言 学会発表 修士中間審査会	
	M2 文献研究及研究実験2	(共通) 電気工学特別講義1 電気工学特別講義2 電気工学特別講義3 電気工学特別講義4 電気工学実習1 電気工学実習2 実践イノベーション	学会発表 修士論文の作成 修士論文発表会 本審査及び最終試験	
【修了要件】 修士課程においては、工学研究科所定の期間在学し、電気工学専攻が定める教育理念、教育目標に沿って編成された授業科目を履修して、所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文の審査並びに最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士(工学)の学位を授与する。 ※を付した科目は修了所要単位に含めない。				



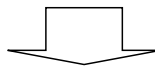
【修了後の進路】 電機・電子機器メーカー、半導体メーカー、精密機器メーカー、医療機器メーカー、各種研究機関、官公庁等
--

科目		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修	選択		
M1 <教養(共通)> 生物科学特論 現代物理学特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 物理学から見る理学の最前線1 物理学から見る理学の最前線2 物理学から見る理学の未来1 物理学から見る理学の未来2 倫理学対話 現代東アジア特論 応用言語学特論 英語圏文学・文化演習 表現文化特論 総合芸術学演習 国際政治特論 社会病理特論 ダイバーシティ社会論演習 知財戦略特論 知的財産特論 イノベーション・チーム・ラボ キャリアデザイン考究 実践的リーダーシップを学ぶ Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 学術英語演習 科学技術研究の倫理 科学技術社会特論 計算機設計特論 プロセッサアーキテクチャ特論 ウォーターサイエンス特論 Materials Science and Technology Overview A:Metals Materials Science and Technology Overview B:Inorganic Materials Materials Science and Technology Overview C:Polymer Materials Materials Science and Technology Overview D:Composite Materials	文献研究及研究実験1	(エレクトロニクス関連科目) 物性評価技術特論 光エレクトロニクス特論 薄膜工学特論 スピントロニクス特論 電子回路工学特論 (システム・制御関連科目) 制御工学特論 電動車両工学特論 システム設計特論 音響ハードウェア特論 デジタル信号処理特論 画像システム特論	・所属研究室の決定 ・主副指導教員の決定 研究主指導 助言 学会発表 修士中間審査会	
	M2 文献研究及研究実験2	(共通) 電気工学特別講義1 電気工学特別講義2 電気工学特別講義3 電気工学特別講義4 電気工学実習1 電気工学実習2 実践イノベーション	学会発表 修士論文の作成 修士論文発表会 本審査及び最終試験	
【修了要件】 修士課程においては、工学研究科所定の期間在学し、電気工学専攻が定める教育理念、教育目標に沿って編成された授業科目を履修して、所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文の審査並びに最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士(工学)の学位を授与する。 ※を付した科目は修了所要単位に含めない。				



【修了後の進路】 電機・電子機器メーカー、半導体メーカー、精密機器メーカー、医療機器メーカー、各種研究機関、官公庁等
--

科目		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修	選択		
M1 <教養(共通)> 生物科学特論 現代物理学特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 物理学から見る理学の最前線1 物理学から見る理学の最前線2 物理学から見る理学の未来1 物理学から見る理学の未来2 倫理学対話 現代東アジア特論 応用言語学特論 英語圏文学・文化演習 表現文化特論 総合芸術学演習 国際政治特論 社会病理特論 ダイバーシティ社会論演習 知財戦略特論 知的財産特論 イノベーション・チーム・ラボ キャリアデザイン考究 実践的リーダーシップを学ぶ Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 学術英語演習 科学技術研究の倫理 科学技術社会特論 計算機設計特論 プロセッサアーキテクチャ特論 ウォーターサイエンス特論 Materials Science and Technology Overview A:Metals Materials Science and Technology Overview B:Inorganic Materials Materials Science and Technology Overview C:Polymer Materials Materials Science and Technology Overview D:Composite Materials	文献研究及研究実験1 ↓ 文献研究及研究実験2	(信号・データ処理関連科目) デジタル信号処理特論 ニューロコンピューティング特論 (画像関連科目) 画像処理特論 画像システム特論 (セキュリティ関連科目) セキュリティ評価特論 バイオメトリクス特論 (その他関連科目) モバイルネットワーク特論 音響ハードウェア特論 (共通) 電気工学特別講義1 電気工学特別講義2 電気工学特別講義3 電気工学特別講義4 電気工学実習1 電気工学実習2 実践イノベーション	・所属研究室の決定 ・主副指導教員の決定 ↓ 研究主指導 助言 ↓ 学会発表 ↓ 修士中間審査会 ↓ 学会発表 ↓ 修士論文の作成 修士論文発表会	
	【修了要件】 修士課程においては、工学研究科所定の期間在学し、電気工学専攻が定める教育理念、教育目標に沿って編成された授業科目を履修して、所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文の審査並びに最終試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士(工学)の学位を授与する。 ※を付した科目は修了所要単位に含めない。			



【修了後の進路】

電機・電子機器メーカー、精密機器メーカー、自動車メーカー、医療機器メーカー、電気事業、鉄道事業、各種研究機関、官公庁等